

株式会社ポプラ
2013年10月7日

楽天の共通ポイント「Rポイントカード」導入を決定

～全国のポプラグループ店で2014年秋より開始します～

株式会社ポプラ（本社：広島県広島市、代表取締役社長：目黒真司）は、2014年秋より楽天株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役会長兼社長：三木谷浩史、以下「楽天」）が開始する共通ポイントカードの「Rポイントカード」を採用することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

楽天の共通ポイントカード「Rポイントカード」は、小売業をはじめとしたリアル店舗においても「楽天スーパーポイント」の活用を可能にするポイントプログラムです。「Rポイントカード」に収められたバーコードや磁気情報により、ポイントプログラム加盟企業の店頭でのPOSや端末を介して、楽天会員が「楽天スーパーポイント」を貯められたり、ポイントによる支払いをしたりすることを可能にします。

今回ポプラは自社のポイント制度として、「楽天スーパーポイント」が貯めて使える「Rポイントカード」の採用を決定しました。

2014年秋のサービススタート後は、ポプラグループ店舗でお買物の際「Rポイントカード」をご提示いただくと、現金、電子マネーなどの決済手段に関わらず、「楽天スーパーポイント」を貯めたり、ポイントによるお買い物が可能になります。

また、ポプラがRポイントを導入することで、8,500万人を超える楽天会員の相互送客や効果的な販促活動にも有効活用していく予定です。

以上